



ひばりが丘

学校だより No.783
(平成29年度 第9号)

平成29年11月10日発行
札幌市立ひばりが丘小学校

平成29年度 全国学力・学習状況調査結果の概要について

平成29年4月18日に全国の6年生を対象に行われました『全国学力・学習状況調査』の結果の概要をまとめましたので、改善の方向性とあわせてお知らせいたします。本調査は、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としています。今回の学力・学習状況調査の結果についても、全国の結果と比較・分析し本校の教育活動に生かしてまいります。なお、対象学年は6年生ですが、調査の結果から明確になった課題は、本校児童全体の課題としてとらえ、全学年を通して改善していきたいと考えています。

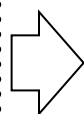


児童に対する質問紙調査の結果から

全国平均と比べて (△▽良かった点・▼▲改善が必要な点)

改善の方向

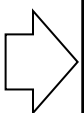
- △朝食を毎朝食べている
- ▲毎日同じぐらいの時刻に起きている
- △毎日同じぐらいの時刻に寝ている



「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣づけは、元気に学校生活を送るうえで大切なことであり、日頃から保護者の皆様にご協力をいただいております。年々改善が見られ、今年度は「朝食を毎朝食べている」が全国平均より高くなるという結果になりました。就寝起床時刻は、比較的家庭での約束時間が守られているようですが、今後とも、基本的な生活習慣が身につくよう、ご家庭のご協力をお願いいたします。



- △家で計画を立てて勉強している
- △家で学校の予習・復習をしている
- △▲家で1日1時間以上勉強している



家庭学習の習慣が身に付き、平日は1日1時間以上勉強を行う児童が多くなりました。家庭学習の内容も、高学年では自分で課題を決め発展的に調べる、まとめるなどの工夫が見られます。本校の研究主題「学ぶ喜びを実感し、主体的に学ぶ子」に向かって子どもたちの力が育まれていることを感じます。更に学力を高めるために、土曜日・日曜日など学校のない日にも1時間以上家庭学習に取り組む習慣を身に付けることを目指します。

- ▼学校の図書館や区の図書館に行きますか
- ▼1日どれくらい読書をしますか
- △新聞を読んでいますか
- ▲1日どれくらいテレビやインターネットをしますか



学校以外での1日当たりの読書時間がとても少ないことがわかりました。とくに、4人に一人は全く読まないという結果でした。また、テレビを見たり、ゲームやインターネットをしたりする時間が全国平均を上回っています。学校では、朝読書やお話の会などを通し、読書の楽しさや幅広い種類の本を紹介する取組を進めていきます。また、帰宅後の時間の使い方を見直す機会をつくっていきます。

- △少数意見と折り合いを付けて話し合いをまとめる
- ▼難しいことでも失敗を恐れないで挑戦する
- ▼自分にはよいところがある
- ▽友達の前で意見を発表することは得意ですか



6年生は、委員会、クラブ、キラリ交流の企画や司会などひばりが丘小のリーダーとして活躍しています。一人一人を尊重しより良いものを創り出そうする姿はキラリと輝いています。全国と比べて数値として表れた結果は低かったのですが、これまでの姿から数値以上に頑張っている姿が、やり遂げるたくましい6年生であると考えています。

- △学校に行くのは楽しいですか (本校 89.6% : 全国 86.3%)、
- △学校で友達に会うのは楽しい (本校 100% : 全国 96.4%)、
- △学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか (本校 91.7% : 全国 87.8%)



【国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要

主として「知識」に関する問題A

「話すこと・聞くこと」

全国平均と比べ、ほぼ同程度だが、やや上回っている。

「書くこと」

全国平均と比べ、下回っている。

「読むこと」

全国平均と比べ、下回っている。

「伝統的な言語文化と国語の 特質に関する事項」

全国平均と比べ、下回っている。

主として「活用」に関する問題B

「話すこと・聞くこと」

全国平均と比べ、下回っている。

「書くこと」

全国平均と比べ、下回っている。

「読むこと」

全国平均と比べ、下回っている。

本校における課題

「話すこと・聞くこと」

- ・目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すこと。

「書くこと」

- ・手紙の構成を理解し、後付けを書くこと。
- ・目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く。

「読むこと」

- ・目的に応じて、文章の中から必要な情報を見付けて読むこと。
- ・物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる。

「伝統的な言語文化と国語の 特質に関する事項」

- ・学年別漢字配当表示されている漢字を正しく書くこと。
- ・古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読むこと。

改善の方向

「話すこと・聞くこと」

- ・スピーチの目的や意図、指導のねらいなどに応じて、話の構成や内容、話し方等について振り返るための観点を明確にした指導の充実。

「書くこと」

- ・手紙全体の構成や基本的な形式などについての指導の充実。
- ・自分の考えを明確に伝えるために、簡単に書くことと詳しく書くことを判断できるような指導の充実。

「読むこと」

- ・調べる目的や事柄を明確にして本や文章を選び、その中から必要な情報を選択できるような指導の充実。
- ・場面の展開に沿って、登場人物の言動や心情の変化を捉えて読めるような指導の充実。

「伝統的な言語文化と国語の 特質に関する事項」

- ・漢字を生活の中で適切に使う場面を意図的に設定し、活用できるようにする指導の充実。
- ・古文の音読や暗誦などを取り入れ、自然と興味・関心をもてるような指導の充実。

注目!

学校教育目標

子ども自らが

「自分の世界を拓く」

教育をめざして

▼将来の夢や目標をもっていますか (本校 83.4% : 全国 85.9%)

[本校 : H28 年度より+3.4 ポイント]

将来、夢をもつことができる子、夢に向かって頑張れる子を育成するために「確かな『学ぶ力』」「たくましい『心と体』」「豊かな『心』」の育成を進めます!

今回の結果から国語の「話すこと聞くこと」においては学習の定着が図られていることが分かります。しかし、そのほかの領域については課題が見られました。

今回の結果における成果や課題、札幌市が目指す「生涯にわたり学び続けるための『学ぶ力』の育成」を踏まえ、本校でも「学ぶ意欲の向上」「基礎的・基本的な知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」等をバランスよく育む教育を本校の実態に合わせて推進しています。また、学校・家庭・地域が連携し『学ぶ力』育成の習慣作りを構築していきます。さらに、『学ぶ力』を支える、読書活動や体力向上もこれまで同様に推進していきます。

【算数】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要

主として「知識」に関する問題A

「数と計算」

全国平均と比べ、下回っている。

「量と測定」

全国平均と比べ、下回っている。

「図形」

全国平均と比べ、下回っている。

「数量関係」

全国平均と比べ、下回っている。

主として「活用」に関する問題B

「数と計算」

全国平均と比べ、下回っている。

「量と測定」

全国平均と比べ、下回っている。

「図形」

全国平均と比べ、下回っている。

「数量関係」

全国平均と比べ、下回っている。

本校における課題

「数と計算」

- ・ 1 より小さい小数をかける乗法の問題場面を理解し、数量の関係を数直線に表すことができること。
- ・ 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができること。

「量と測定」

- ・ 任意単位による測定について理解していること。

「図形」

- ・ 正五角形は、五つの合同な二等辺三角形で構成できることを理解していること。

「数量関係」

- ・ 資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることができること。

改善の方向

「数と計算」

- ・ 問題場面に合わせて数量の関係を図や数直線に表し、それらの対応関係や大小関係を捉えられるような指導の充実。
- ・ 計算のきまりを基に、正確に計算することができる指導の充実。

「量と測定」

- ・ 既習の量の比較や測定の方法を活用するとともに、異なる種類の量において共通する比較や測定の方法について実感的に理解する指導の充実。

「図形」

- ・ いろいろな正多角形を構成する活動を通して、正多角形の性質の理解を深めることができる指導の充実。

「数量関係」

- ・ 合計欄の意味を理解し、資料を的確に分類整理できたかどうかを判断することができるような指導の充実。

注目!

学ぶことの楽しさや意義を実感できるように、「わかる・できる・楽しい」授業づくりを進めます!

- 子どもたちが、目的意識・課題解決意欲をもって主体的に取り組むことができるよう、教材化を工夫します!
- 子ども同士の豊かな関わり合いを通して、学ぶ喜びや学びの価値を感じられる教師のかかわりを工夫します!
- 学習に困り感を抱いている子に対し、習熟度別や個別学習を取り入れ、個に応じた指導に取り組みます。



「学問に王道なし」ということわざがあります。学校でも子どもたちに確かな力を付けるために教科指導を一層充実させます。ご家庭でもご指導ご協力よろしくお願いたします。